



STANDARD

2025 年 8 月 8 日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福田 尚弘
(STANDARD・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-5418-8128

業績予想と実績の差異、個別決算における営業外収益及び特別損失の計上 並びに剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

当社は、2024 年 8 月 9 日に公表いたしました 2025 年 6 月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせするとともに、2025 年 6 月期の個別決算において、営業外収益及び特別損失を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日 2025 年 8 月 8 日付の取締役会決議において、2025 年 6 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を無配とすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異について

(1) 2025 年 6 月期 連結業績予想と実績値との差異（2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	8,870	100	60	40	7.56
実績値(B)	9,107	51	31	31	6.02
増減額(B-A)	237	△48	△28	△8	—
増減率	2.7%	△48.9%	△47.3%	△20.4	—
(ご参考)2024 年 6 月期実績	9,698	102	96	274	51.93

(2) 理由

売上高については、モバイル事業の販売台数が前年を上回って好調に推移したことより、予想を上回りました。

営業利益及び経常利益については、ゲーム事業において、第 4 四半期に計画していた新規開発案件の開始時期が来期にずれ込んだことや、自社開発・発売タイトルについて、概ね計画どおりの売

れ行きとなったタイトルがあった一方で、販売計画を下回ったタイトルもあったことから、それぞれ予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記により、予想を下回りました。

2. 営業外収益の計上について（個別決算）

2025年6月期の個別決算において、当社の関係会社に対する貸付金について、当該関係会社の財務状況の改善から、貸倒引当金の戻入を行い、218百万円を営業外収益に計上いたしました。なお、当該関係会社に係る貸倒引当金戻入額の計上は、連結決算上では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 特別損失の計上について（個別決算）

2025年6月期の個別決算において、当社の連結子会社である株式会社ゲームスタジオ株式について、実質価値が著しく低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき減損処理を行い、子会社株式評価損275百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当該子会社株式評価損は、連結決算上では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

4. 剰余金の配当について

（1）配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年8月9日公表)	前期実績 (2024年6月期)
基準日	2025年6月30日	同左	2024年6月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

（2）理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つと考えており、中長期的な事業拡大及び新規事業開拓のための内部留保に配慮しつつ、継続的な安定配当を行うことを基本方針としております。

当期（2025年6月期）の連結業績は黒字を計上しましたが、確かな業績回復に向けてはまだ道半ばであり、事業環境が厳しさを増すなかにおいて、財務体質の改善や運転資金の確保が必要とされていることから、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、業績回復に尽力してまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

以上